

# 茨城大学セミナー (6/22 月)

講師: 笠井 彩 氏

日時: 2015/6/22 12:00-13:00

場所: E-301

Title: Decay of False Vacuum via Fuzzy Soliton in String Theory

Abstract: 弦理論においては、現在のところ理論を摂動的に展開する拠点となる安定な真空が一つに定まらず、無数に存在する可能性が指摘されている (ストリングランドスケープ)。これを認めるとすると、弦理論の異なる真空間での遷移率が重要な問題になる。一方場の理論において、偽真空の崩壊に関してソリトンが触媒効果を示すことが示唆されている。これが弦理論においても起こりうることをタイプ IIB、タイプ IIA 弦理論のセットアップを用いて示す。